現代書館★新刊のご案内

沖浦和光　著作集

沖浦和光　著

全６巻

四六判上製 400 頁前後

各巻　予価 4000 円＋税

2016 年秋より順次刊行予定

			表　題
1巻	わが青春の時代		Ⅰ　思い出・ルポ
		A	一九四五年八月十五日前後―ダイハツ工場での一年有半―
		B	ルポ・乾いた街―戦争の遺したもの―
		C	全学連結成の心と力［激動の大学”戦後の証言”］（上・下）
		D	戦後民主主義と戦後世代の思想
		E	戦後世代から見た河上肇
		F	野間宏・戦後の出会いから四十余年
		G	安東仁兵衛の思い出
			Ⅱ　近代主義とマルクス主義
		H	激動の時代の作家の死―太宰治論ノート―
		I	戦後世代の思想と文学　戦後派ナショナリスト大江健三郎論
		J	戦後近代主義論争の周辺―『近代文学』・荒正人のことなど―わが回想記―
		K	近代主義とマルクス主義―『近代文学』が提起したもの―
		L	戦後マルクス主義思想の出発―荒正人と吉本隆明の所説にふれて―
		M	マルクス歴史認識―その西欧中心史観の眼―
			Ⅲ　天皇制
		N	神聖天皇制と民衆
		O	われわれにとって天皇とは何であったのか―昭和天皇の終息―
		P	大嘗祭の起源とその思想―収奪・服属・性別の呪術儀礼―
		Q	解題　笠松明広
2巻	近代日本の文化変動と社会運動	A	『近代日本の思想と社会運動』
		B	日本マルクス主義の思想方法の―特質―福本イズムの思想史的意義をめぐって―
		C	スターリズムの成立過程
		D	解題　笠松明広
3巻	現代文明の危機と人類の未来	A	『近代の崩壊と人類史の未来』
		B	日本マルクス主義の一つの里程標（上）―高橋貞樹の思想的軌跡―
		C	日本マルクス主義の一つの里程標（中）
		D	日本マルクス主義の一つの里程標（下の1）
		E	日本マルクス主義の一つの里程標（下の2）
		F	解題　遠藤比呂通

4巻	遊芸・漂泊に生きる人びと		**Ⅰ　遊芸民・漂泊民・被差別民とその文化**
		A	日本文化の源流を探る―差別の視点から―
			傀儡の源流
			海神と傀儡
			漂流海民と人形信仰
		B	傀儡子と漂流海民
		C	歌舞伎の構想力と十九世紀の大衆社会―『東海道四谷怪談』から浮かび上がる世界―
		D	最後の遊芸民―街道を歩いた旅芸人たち―
		E	医薬道と身分制度―卑賤視されていた「野巫医者」―
			Ⅱ　「サンカ」の実像
		F	『三角寛サンカ選集』第六巻「サンカ社会の研究」の解題
		G	漂泊民「サンカ」の実像―その歴史と民族をめぐって―
		H	竹細工と被差別民
			Ⅲ　ハンセン病―排除と隔離の歴史―
		I	『ハンセン病―排除・差別・隔離の歴史―』
		J	（同上）「戦国キリシタンの渡来と「救癩」「運動」
			Ⅳ　アジアの遊芸民と芸能
		K	アジアにおける賤民芸能の位置―芸能はなぜ賤民層によって担われたのか―
		L	韓国の放浪芸と日本の放浪芸―映画『風の丘を越えて』をめぐって―
		M	旅芸人の世界
			韓国・男寺党―日帝の弾圧下を生き抜いて―（インタビュー）
			インド・ボーパー砂漠の英雄をたたえる絵と歌―（インタビュー）
			インド・ラーイー神に捧げる情熱の官能の踊り―（インタビュー）
		N	熱帯を旅する「寅さん」（原題は「インドネシアの寅さん」）
		O	「文化としての観光―先住民の風土と東西交流のアジアを訪ねて―」赤坂憲雄氏との対談
		P	解題　寺本伸明
5巻	瀬戸内の民俗と差別		**Ⅰ　『瀬戸内の民俗誌』**
			Ⅱ　瀬戸内海の海賊と被差別部落
		A	天皇王権と瀬戸内の海賊―芸予諸島の海民史―
		B	瀬戸内の被差別部落（原題・瀬戸内部落の歴史）
		C	村上水軍と瀬戸内の部落―その歴史的起源をめぐって―
			Ⅲ　『島に生きる―瀬戸内海民と被差別部落の歴史―』
		D	序章
		E	近世初頭における賤民制
		F	芸予諸島における「かわた」集落の形成
		G	瀬戸内「浦方」の統治制度
		H	島嶼部における差別の実態
		I	島々の部落の「旦那場」と「勧進」
		J	瀬戸内をまわった芸人たち
		K	あとがき
		L	解題　川上隆志
6巻	天皇制と被差民―両極のタブー―		**Ⅰ　部落差別の深層**
		A	天皇と賤民―両極のタブー―
		B	ケガレとは何か
		C	「ケガレ」と差別の歴史
		D	鎮護国家仏教の〈貴・賤〉観
		E	斃牛馬処理と触穢思想
		F	食肉の歴史〈殺生禁断令〉
		G	熊野における大逆事件と部落差別
			Ⅱ　部落史の論点
		H	部落起源論争をめぐって
		I	近世賤民制の形成期と確立期
		J	最近の部落史論争の問題点
			Ⅲ　アジアの身分制と差別
		K	身分制成立史の比較研究―日本の賤民差別とアジアの身分制―
		Ⅳ	先住民差別の深層
		L	近代史における「先住民」問題
		M	日本列島の先住民・土蜘蛛―その伝承の地を歩く―
		N	東西文化交流史におけるF.ザビエル
		O	解題　寺本伸明